

三澤本庄奨学金付・ハワイ大学短期留学 2014年度募集要項



U.H. Professor Misawa Honjo International Fellowship Shidler College of Business, University of Hawai'i at Manoa (UHSCB)

グローバルな環境で"International Finance"を学ぶ夏の留学プログラム

渡航費や授業料などを賄う給付奨学金(60万円)付き

【趣 旨】三澤本庄奨学金とは、ハワイ大学 Shidler College of Business の三澤満教授が、ハワイ大学と早稲田大学との提携関係に基づき、相互の学生の交流を図るために、本庄財団の資金支援のもとに設立した奨学金です。資金支援をいただいている本庄財団は、(株)伊藤園会長であった故本庄正則氏が、個人の保有資産と伊藤園株式を基本財産として寄付し設立されたものです。本奨学金に関するハワイ大学側の担当は、The Center for Japanese Global Investment and Finance (Director : Professor Mitsuru Misawa, 日本名は日本投資研究所)。三澤教授のプロフィール等は、<http://www2.hawaii.edu/~misawa/>を参照ください。

【概 要】ハワイ大学の夏学期 Summer Session I に参加し、三澤教授の国際金融論 (Finance637) を学んでいただきます。三澤教授の推薦により、Shidler College of Business 提供科目も聴講できます。



過去の参加者の声 (抜粋)

★先輩に実際の留学の様子を聞きたい方は
会計研究科事務所に申し出てください。

(2011 年度参加者)

ハワイ大学では三澤教授の国際金融論を受講し、講義を通じて日本では得られることのできない数多くの学びを得ることが出来ました。

- 講義を通して、今まで漠然と理解していたことが実は曖昧だったと気付かされることが多く、それが本質的な理解へと変わっていくことの喜び
- 少人数のクラス、豊富なケーススタディ、週末の勉強会等、常に議論しながら過ごす濃密な時間と刺激
- ビジネスでコミュニケーションするために欠かせない、ツールとしてのファイナンスと会計の有用性

三澤教授の豊富な実務経験とファイナンス理論を関連付けながら展開する講義形式は、実務経験がない自分でも理論と実務の結びつきをイメージしやすく、私自身のファイナンスに対する理解を深める上で非常に役立ちました。留学前、ファイナンス理論は机上で学習しただけで実際のビジネスとの相関に対する理解が伴っていませんでした。しかし、三澤教授の講義を受講することで漠然と理解していたことが、実は曖昧だったと気付かされ、それが本質的な理解へと変わっていく喜びを得ることが出来ました。

国際的に活躍したい1年生の方々は、在学中に留学することを強くおすすめします。ハワイ大学の短期留学は、視野を広げる絶好の機会なので、会計士の試験勉強や就職活動で忙しいとは思いますが、是非挑戦すると良いのではないのでしょうか。



(2009 年度参加者)

ハワイ大学では三澤先生の国際金融の講義、Hatanaka 先生の上級財務会計の講義など MBA コースの講義を履修し、さらには管理会計、ファイナンスの講義などを聴講させて頂き、英語漬けの日々を過ごしました。

金融関係の授業では、金融教育の本場アメリカのテキストを用いて、企業活動における金融の重要性を学ばせて頂き、非常に良い経験になりました。特に、三澤先生の実務経験やケースを交えたお話からは、国際的に活躍できる会計士として不可欠な知識を吸収することができました。国際ヘッジ取引に関する意思決定や、海外投資に関する資本予算作成などに関する講義は、日本で本格的に学ぶ機会が少ないため、貴重な経験です。この経験は会計士としての幅を広げ、保証業務、非保証業務の両方に役立つものになるだろうと感じています。

国際的に働いてみたいと考えている1年生の方々は、会計研の講義などで積極的に英語力の向上を図り、留学の夢を叶えると、将来的にとってもよい経験になると思います。

【派遣先】 米国・ハワイ大学マノア校

University of Hawai'i at Manoa, Shidler College of Business, USA

【派遣期間】 2014 年 5 月末～6 月の 6 週間（ハワイ大学の夏学期 Summer Session I のみに参加の場合）

※希望者は、Summer Session II（7 月～8 月の 6 週間）や語学学校にも参加可。

【奨学金】 60 万円（給付）

【募集人数】 1～2 名

【応募資格】 ①会計研究科の正規学生または商学研究科の正規学生（修士課程の学生を優先）

（2014 年度に正規学生として在学を予定している者）

②日本国籍を有する者

③応募時に TOEFL スコア iBT 79-80(PBT 550)以上を有する者（2012 年 11 月以降に取得したスコアに限る）

【提出書類】 ①願書（所定の用紙） ※会計研究科事務所にて配付

②英文志望理由書（書式自由）

③英文推薦書 2 通 - 1 通は指導教員によるもの、要厳封

④英文履歴書（書式自由）

⑤英文成績証明書 - i 出身大学学部 ii 現在所属の大学院（2013 年度春学期までの成績）の両方

⑥TOEFL スコアレポート（コピー可）

＜採用決定後＞採用決定者には、上記書類に加え TOEFL スコアレポート原本、英文在学証明書も提出していただきます。

【応募締切】 提出書類①～⑥を揃えて、**11 月 19 日（火）17:00 まで**に会計研究科事務所に提出してください。

【選考方法】 書類選考および面接（11 月 27 日（水）に予定）

※面接の日時詳細および選考結果に関しては、応募者宛てに E-mail にて通知します。

※学内選考は会計研究科で行います。最終選考結果は三澤教授と本庄財団の協議の上、12 月下旬頃に発表します。

※派遣決定者には奨学金が給付されます。給付後に採用を辞退する場合は、全額返還していただきます。

【問合せ先】 会計研究科事務所

【備考】 留学にかかる費用 ※個人的生活諸費用など、奨学金給付額を超えるものについては自己負担です。

2013 年度実績 Summer Session I に参加の場合

往復渡航費	約 10 万円
寮費(10 食／週含む)	約 \$1,355
授業料(1 クラス 3 単位)	約 \$1,474
教科書、保険その他諸経費	約 \$ 500

※追加でクラスを受講する場合、左記見積もりの他、別途授業料がかかります。

※Housing にかかる諸費用は、入居先により変動します。

応募締切 11 月 19 日（火）17:00 まで